公益社団法人 岡山県柔道整復師会 会 長 山﨑 邦生 柔道部長 三村 真輝

# 「岡山柔整杯」開催のご案内

謹啓 陽春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は一方ならぬお世話になりまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

偖、この度公益社団法人岡山県柔道整復師会では、「**岡山柔整杯**」を昨年と同じく<u>倉敷武道館</u>に於いて別紙の要領で開催したいと存じます。

つきましては岡山県内の各柔道場・スポーツ少年団の少年柔道指導者各位には選手の参加をよ ろしくお願い致します。

公私ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、少年柔道の進歩・発展、底辺の拡大、競技力 の向上、青少年の健全育成の理念をご理解いただき、重ねてご協力をお願い申し上げます。

謹白

記

- 1. 大会名 「岡山柔整杯」
  - ·第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
  - ·第15回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会
  - ·第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
- 2. 日 時 **令和 7年 6月 8日(日)** 午前9時半開会
- 3. 会 場 **倉敷武道館** (2階柔道場)

〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1

TEL: 086-466-0049

- 4. 大会要項 別紙参照
- 5. 問合せ先 公益社団法人岡山県柔道整復師会 柔道部

〒702-8013 岡山県岡山市南区飽浦 171-6 光南台整骨院

TEL • FAX 086-267-1400

 柔道部長
 三村
 真輝
 Tu
 090-8607-2459

 柔道部員
 牧野
 貴仁
 Tu
 090-9165-0564

岡山県内少年柔道指導者 各位

公益社団法人 岡山県柔道整復師会 会 長 山﨑 邦生 柔道部長 三村 真輝

## 審判員派遣の依頼

ご案内の通り、(公社) 岡山県柔道整復師会では、「岡山柔整杯(第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会(個人戦)、第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会(団体戦))」を別紙の要領で開催したいと存じます。つきましては審判員を派遣していただきたく、お取り計らいの程よろしくお願い致します。

尚、国際柔道試合審判規定によって大会を運営してまいりますので、大会の円滑な運営の為、 (公財)全日本柔道連盟公認審判ライセンスをお持ちの方を各団体1名以上派遣頂ければあり がたく存じます。今後とも大会運営への御協力重ねてよろしくお願い申し上げます。

記

- 1. 大 会 名 「岡山柔整杯」
  - ·第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
  - ·第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
  - ※個人戦終了後に、形競技会を挟み、団体戦を行います。
- 2.日時令和 7年 6月 8日(日)午前9時半開会(午前9時10分頃から審判会議を行う予定です。)
- 3. 会 場 「**倉敷武道館**」〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1
- 4. 大会要項 別紙参照
- 5. 審判員の人数 各団体1名以上
- 6. 問 合 せ 公益社団法人岡山県柔道整復師会 柔道部

〒702-8013 岡山県岡山市南区飽浦 171-6 光南台整骨院

TEL • FAX 086-267-1400

 柔道部長
 三村
 真輝
 Tu
 090-8607-2459

 柔道部員
 牧野
 貴仁
 Tu
 090-9165-0564

### 「岡山柔整杯」大会要項

- 1. 大 会 名 『岡山柔整杯』
  - ·第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会(個人戦)
  - ·第15回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会(形競技)
  - ·第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会(団体戦)
- 2. 目 的 岡山県の青少年の健全育成を理念とし、柔道の基本である礼節の精神と正々堂々と試合する態度を養うと同時に、「投の形(手技・腰技・足技)」の重要性を伝承し、岡山県少年柔道の進歩・発展、競技力向上および底辺の拡大を目的とする。
- 3. 主 催 公益社団法人岡山県柔道整復師会
- 4. 日 時 令和 7年 6月 8日(日) 午前9時半開会
- 5.会場「倉敷武道館」〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1
- 6. 出場資格 1)国籍・男女は問わず、岡山県内の少年柔道団体に所属する小学4・5・6年生であること。

※形競技会においては、異なる団体の混合ペアであっても出場を認める。

※形競技会エキシビションの部においては、小学生であれば学年は問わない。

※団体戦の部においては、先鋒のみ小学3年生の出場を認める。

- 2) 礼法・受身を十分に習得し、大会出場経験を有する者であること。
- 3) スポーツ安全保険に加入していること。

#### 7.参加費 1名1,000円 (個人戦・団体戦・形競技(競技の部)に出場する選手)

※形競技(エキシビションの部)のみに出場する選手は参加費不要。

※大会当日受付で徴収致します。組合せ公表後に大会欠場となった場合には、参加費はお支払い頂きます。

- 8. 種 目 1) 第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会(個人戦)
  - ・小学4年生の部・小学5年生の部・小学6年生の部

※一団体につき各学年 4名以内

※当該学年の部以外への参加は認めない。(例:4年生は5年生の部には出られない)

2) 第15回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会(形競技)

「投の形」(手技・腰技・足技)

- ・競技の部(小学4・5・6年生) 一団体 2組以内
- ・エキシビションの部(学年不問) 一団体 組数制限無し(採点評価を行わない) ※「個人戦」と「形競技」、両方への参加を認める。
- 3) 第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会(団体戦)

先鋒:小学4年生 次鋒・中堅:5年生 副将・大将:6年生 1団体2チーム以内

※当該学年若しくは一学年下の選手の参加を認める。

※選手の並びは学年順・体重順に選手を配する事。

※各学年定員に満たない場合は当該学年において大将寄りに詰める事。

※補欠は設けず、個人戦や形競技に選手登録している者への交代は認める。

- 9. 試 合 方 法 1) 個人戦及び団体戦について
  - 1. 個人戦は予選をトーナメント方式、ベスト4からリーグ戦方式で行う。団体戦は、全ての試合をトーナメント方式で行う。

- 2. 個人戦・団体戦ともに全ての試合を3審制で行う。但し参加者が多い場合、個人戦予選トーナメントの一部を2 審制で行う場合もある。
- 3. 国際柔道連盟試合審判規定(2024年版)・少年大会及び本大会申合事項により行う。
- 4. 試合時間は全て2分間とし、ゴールデンスコア(延長戦)は行わない。
- 5. 団体戦大将戦終了時において得点が同等であった場合は、代表選手同士による代表決定戦を行う。
- 6. 優勢勝ちの判定基準は技による「技有」以上の得点とする。スコアが同等の場合は、個人戦では「指導」が少ない選手を勝者とし、団体戦では指導の差が2つ以上ある場合に「指導」が少ない選手を勝者とする。
- 7. 個人戦予選トーナメントと団体戦代表決定戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、試合内容(試合態度、技の巧拙と効果)を総合的に考慮し僅差をもって旗判定により必ず勝敗を決する。
- 8. 決勝リーグ戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、引分とする。
- 9. 決勝リーグ戦終了時点で同率の選手があった場合、独立した試合として順位決定戦を行う。
- 10. その他、不測の事態が生じた場合は、審判長の判断に一任する。
- 2) 形競技について
- 1. 講道館柔道形競技規定によって行う。
- 2. 演武順は大会当日抽選により決定する。
- 3. その他、不測の事態が生じた場合は、形審査員長の判断に一任する。
- 10. 表 彰 1)個人戦・形競技・団体戦における表彰と本戦(全国大会)代表権の対象は以下の通りとする。
  - 1. 表彰の対象
    - ・個人戦:第一位・第二位・第三位・第五位(各学年8名、第三位は2名、第五位は4名) ※第五位入賞者には「敢闘賞」とし賞状を授与する。
    - ・形競技:第一位・第二位・第三位(競技の部上位3組)
    - ・団体戦:第一位・第二位・第三位(4団体、第三位は2団体)
  - 2. 本戦(全国大会)出場権の対象
    - ・個人戦:小学 4・5・6 年生の第一位及び小学 5・6 年生の第二位の者は 11 月 16 日(日) に行われる(公社) 日本柔道整復師会主催による日整全国少年柔道大会(於:講道館)への出場権を与える。
    - ・形競技:第一位の組は11月16日(日)に行われる(公社)日本柔道整復師会主催による日整全国少年形競技会(於:講道館)への出場権を与える。

※なお全国大会出場者及び監督の旅費等の諸費用は(公社)岡山県柔道整復師会が負担する。<u>但し、一部</u>参加選手の個人負担が発生する場合がありますので、ご理解ご了承下さい。

- 11. 強 化 練 習 <u>岡山代表チームを中心に、個人戦各学年第五位以上の選手を召集し、強化練習会を、9月28日(日)、10月</u>5日(日)の合計2回を計画しています。後日詳細決定次第対象選手には個別に連絡を送付致します。
- 12. 参加申込 1)同封してある別紙参加申込書に記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかにより申込む事。 ※申込書と同じ書式(Excel)が必要な場合は、お手数ですが当会ホームページでダウンロードいただくか、 下記の問合先までメールにてご連絡下さい。
  - 2) 申込期限

## 令和 7年 4月25日(金)必着

3) 申込先

公益社団法人岡山県柔道整復師会 柔道部長 三村真輝

〒702-8013 岡山市南区飽浦 1 7 1 — 6 TEL&FAX: 086-267-1400 mail: newaza36@hi3.enjoy.ne.jp

- 13. そ の 他 ○参加者は、競技中に撮影された写真・映像は、主催者が制作するホームページや広告物等に使用されることを 事前に承知し、肖像権について主催者に帰属することに同意の上でお申し込みください。
  - ○主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法律・関連法令等を厳守し、主催者の個人情報 保護方針に基づいてこれを取り扱います。お預かりする個人情報は、各種参加者案内や大会運営に利用させて いただきます。

# 「岡山柔整杯」

第34回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会(個人戦) 第15回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会(形競技) 第13回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会(団体戦)

# 【参加申込書】

団体名						
監督(責任者) 氏 名		監督連 (携帯管	(絡先 電話)	(	)	
コ ー チ 氏 名	1		2			
氏 名	3		4			
審判員	1	ライセンス	2			ライセンス
審 判 員 氏 名	3	ライセンス	4			ライセンフ

【団体戦】 A, B (2チーム以内) ※1学年下は認められる。先鋒より学年順。同学年は体重の軽い者を先鋒寄り。

四件软	<b>」 八, 1</b> 学 年	$\begin{bmatrix} 3 & (2) & -\Delta B & (2)$	
A	学年	氏名	体 重 kg
先鋒 (4年生)	学年		体 重 kg
次鋒 (5年生)	学 年		体 重 kg
中堅 (5年生)	学年		体 重 kg
副将(6年生)	学年		体 重 kg
大将 (6年生)	学年		体 重 kg

る。先鋒より学年順。同学年は体重の軽い者を先鋒寄り。				
	学年	ふ り が な	体 重	
В		氏 名	kg	
	学 年		体 重	
先鋒 (4年生)			kg	
	学 年		体 重	
次鋒 (5年生)			kg	
	学 年		体 重	
中堅(5年生)			kg	
	学 年		体 重	
副将 (6年生)			kg	
	学 年		体 重	
大将(6年生)			kg	

【個人戦】	】 4 年生の部(各学年4名以内 ふ り が な	)
	氏名	体 重 kg
1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
4		体 重 kg
【個人戦】	】 5 年生の部	
1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
4		体 重 kg
【個人戦】	6年生の部	<u> </u>
1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
1		体 重
4		kg

【开	<b>珍競技</b>	競技の	の部 (2組以内)	
		学 年	ふ り が な	体 重
			氏 名	kg
		所属	(他団体混合ペアの場合の	)み記入 )
		学年		体 重
	受			kg
11		所属	(	)
1		学 年		体 重
	取			kg
		所属		)
		学 年		体 重
	受			kg
10		所属	(	)
2		学 年		体 重
	取			kg
		所属	(	)

【 <sub></sub> 升	<b>彡競技</b> 】	┃ エキシビションの部 (組数制	訓限無	L)
		学 年	体	重
	受			kg
1		所属 (		)
1		学 年	体	重
	取			kg
		所属(		)
		学 年	体	重
	受			kg
റ		所属(		)
2		学 年	体	重
	取			kg
		所属(		)
		学 年	体	重
	受			kg
3		所属(		)
	取	学 年	体	重
				kg
		所属(		)

※用紙が足りない場合はコピーしてお使いいただきますようお願い致します。

参加費	申込選手 実人数	名
	参加費 合 計	円

締切:4月25日(金)必着